

第4回 「人中心の道路空間」のあり方に関する検討会

1. 検討会のフロー
2. 歩道と路肩等の柔軟な利活用に関するガイドライン
(概要)

第1回検討会【2024年 6月26日(水)】

- ・ 今年度の検討会
- ・ 路肩等の柔軟な利活用事例
- ・ 今後の進め方

第2回検討会【2024年11月26日(火)】

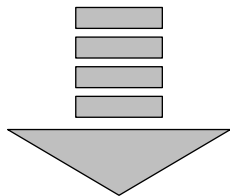
- ・ 歩道と路肩等の柔軟な利活用の基本的な考え方
- ・ ガイドライン作成の方向性
- ・ ②ルール・手順等に関する事項

第3回検討会【2025年 3月 6日(木)】

- ・ ③合意形成に関する事項
(円滑な合意形成の手法、持続可能な維持管理・運営方法、効果の評価方法)

第4回検討会【2025年 6月25日(水)】

- ・ 歩道と路肩等の柔軟な利活用に関するガイドライン（案）、別冊・事例集（案）



- ・ 検討会でいただいた助言をふまえ、ブラッシュアップ【委員長預かり】

【2025年 夏頃】

歩道と路肩等の柔軟な利活用に関するガイドライン、別冊・事例集を策定・公表

1. 計画検討

歩道と路肩等の柔軟な利活用に向けて、まちづくりの将来像をふまえ、歩道と路肩等の利活用を行う路線・導入箇所の絞り込み、計画検討を行う方法について、推奨する手順と検討のポイントを解説。

- I 上位計画等の確認、まち・みちの現状把握
- II 検討範囲の設定
- III 検討範囲内の道路に求められる機能・役割の整理
- IV 導入箇所の絞り込み

2. 利活用方法検討

路肩部分も含めた「パークレット」、車道部分も含めた「時間帯別の使い分け」の2つの利活用方法を対象に、定義等の概要、設置により期待される効果、利活用を行う際の法的な整理・運用や安全の確保の方法等検討のポイントを解説。

※ほこみち制度を活用した場合の一体的な利活用についても整理

3. 取組実施

歩道と路肩等の柔軟な利活用に関する取組実施の全体の流れを示すとともに、計画の具体化や社会実験の実施におけるコンセンサスの形成を円滑に進めるための留意点、また、本格実施時の維持管理・運営にあたっての留意点について、手法やポイントを解説。

I 具体的な発意～
計画の具体化検討

II 社会実験等での
検証・本格実施検討

III 本格実施
(維持管理・運営)

4. 効果計測

歩道と路肩等の柔軟な利活用の検討を進める際に、幅広い方々との間で円滑な協議を行うために、参考となり得る評価方法や指標について事例紹介を中心に整理。

※効果計測の活用イメージやステークホルダーへの説明の視点等についても整理

参考. 海外における歩道と路肩等の利活用事例

歩道と路肩等の利活用の取組に関して、海外でまとめられているマニュアル（サンフランシスコ市、バンクーバー市、メルボルン市）について紹介。

参考. 関連ガイドライン・事例集・制度紹介

歩道と路肩等の柔軟な利活用の検討において参考となる資料を整理し、HPのURLを紹介（道路空間の再構築、賑わい創出の進め方、景観デザイン等の観点で整理）。

別冊・事例集

計画検討、利活用方法検討、取組実施、効果計測の項目ごとに事例を紹介。ガイドラインとセットで使用することを想定し、ガイドラインに事例集の関連ページを表示。

事例に関しては、取組段階（本格実施又は社会実験）について、及び、事例が歩行者利便増進道路（ほこみち）に指定されているかどうかについても記載。